

(様式第 11 号) (第 14 条関係)

令和元年度 「みんなの力でつくるまち」活動支援事業評価報告書

事業名	絶滅危惧種ヤマタバコに関する講演会の開催
団体名 (連絡先)	軽井沢サクラソウ会議 (軽井沢サクラソウ会議事務局)
総事業費	188,343 円 (うち補助金: 88,000 円)

事業内容

絶滅危惧種ヤマタバコの軽井沢町内での自生を確認したが、地域住民の認知度は低い。この希少種を保全するためには、現状の認識とともに事業者を含めた多方面の協力を模索せねばならない。

講演で、ヤマタバコの生態を知り保全の大切さを学んだ。併せて、ゴルフ場の生物多様性が高いことも認識した。

地上部分の生育期が極めて短いヤマタバコの実物を軽井沢植物園で確認した。



【講演される宮本太先生】

事業効果

認知度の低かったヤマタバコだが、105名という多数の参加者がおり、この後援会を通じて町の宝物であるヤマタバコという植物の存在を知ってもらえた。

ゴルフ場の生物多様性について再認識できた。

本来は無限のはずの自然を有限にしてしまっているのは人間。人間の責任で保全していきたい。

【目標・ねらい】

- 軽井沢町の絶滅危惧種ヤマタバコを知る
- 町の自然の大切さを認識する
- ゴルフ場の生物多様性について考える。

自己評価 (目標達成率)

【 A 】

今後の取り組み

更にヤマタバコを保全するために、軽井沢町のヤマタバコの持っている生育上の問題点について専門家の協力も得て、調べていきたい。

長野県希少動植物条例の指定種であるので、制度的な保全方法について調べて、何らかの保全策を実施できるように、国、県、町、事業者、地域住民など各方面に諮りすすめたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。